

# 学位審査出願 提出書類記入例

## 看護学専攻博士後期課程用

書類の名称をクリックして、記入例・作成例をご覧ください。

a	表紙 ※任意様式.....	1
b	博士論文審査願.....	2
c	承諾書.....	3
d	履歴書.....	4
f	博士論文の利益相反申告書.....	5
g	論文目録.....	7
h	論文内容要旨.....	8
i	自己担当部分についての報告書 ※任意様式.....	10

Study on Collagen in Macular Mice  
(Macularマウスのコラーゲンに関する研究)

滋賀医科大学大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程

○○○○部門

指導教員： 唐橋 花子 教授

出願者： 滋賀 びわ子

b 「博士論文審査願」記入例  
別紙様式1（看護学専攻用）

博 士 論 文 審 査 願

0000年00月00日

滋賀医科大学長 殿

医学系研究科看護学専攻博士後期課程

0000年度入学

氏 名 滋賀 びわ子  
(署名)

自署すること

滋賀医科大学学位規程第4条第1項の規定により、下記のとおり関係書類を添えて提出しますので審査をお願いします。

記

論 文 目 録  
博 士 論 文  
論文内容要旨  
博士論文の利益相反申告書  
履 歴 書

(備考)

1. 参考論文がある場合は、提出すること。
2. 博士論文が共著である場合は、共著者の承諾書及び自己の担当部分についての報告書を提出すること。
3. 博士論文が未公表の場合は、掲載予定証明書を提出すること。

指導教員承認欄	氏 名	唐橋 花子	印
---------	-----	-------	---

承 諾 書

0000年00月00日

滋賀医科大学長 殿

(ふりがな) からはし はなこ  
氏 名 唐橋 花子 (印)  
勤務先 滋賀医科大学〇〇〇〇講座  
現住所 滋賀県大津市△△町△△丁目△  
△番△△号  
電 話 000-0000-0000

下記の論文を 滋賀 びわ子 が貴大学院医学系研究科に博士論文として提出す  
(論文提出者)  
ることを承諾します。

なお、私は当該論文を博士論文として学位の授与の申請に使用いたしません。

記

論文題目 Study on Collagen in Macular Mice  
(Macular マウスのコラーゲンに関する研究)

著 者 名 滋賀びわ子、Sara Turner、唐橋花子、茂木二郎、西村三郎

掲載誌名 Journal of Dermatological Research and Innovation

巻・頁・年 第12巻第3号 456頁～567頁 2024年00月発行

掲載予定の場合は、「In Press」と記載すること

履 歴 書

※整理番号	本籍地	滋賀	都・道・府・ <b>県</b>
(男)・女			
(ふりがな)	しが	こ	
氏 名	滋賀	びわ子	0000年00月00日生
現住所	滋賀県大津市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇マンション 〇〇号室		
学 歴	<p>0000年4月1日 滋賀医科大学医学部看護学科入学</p> <p>0000年3月00日 同上卒業</p> <p>0000年4月1日 滋賀医科大学大学院医学系研究科入学 現在に至る</p>		
研究歴	<p>0000年4月1日 滋賀医科大学大学院医学系研究科入学 現在に至る</p>		
職 歴	<p>0000年00月00日 滋賀医科大学医学部附属病院看護師</p> <p>0000年00月00日 同上退職</p>		
免許・資格等	<p>0000年00月00日 看護師免許証下付 (第0000号)</p> <p>0000年00月00日 保健師免許証下付 (第0000号)</p>		
賞 罰	なし		
以上のとおり相違ありません。			
<p>0000年00月00日</p> <p>氏 名 滋賀 びわ子 <b>印</b></p>			

大学に届けている住所と一致させること  
変更があった場合は、住所等登録変更届を  
併せて提出すること

自署すること

(備考) ※印の欄には記入しないこと。

## 博士論文の利益相反申告書

滋賀医科大学長 殿

学位申請者氏名： 滋賀 びわ子所属・大学院学年あるいは職名： 滋賀医科大学大学院医学系研究科看護学専攻論文名（著者，題名，掲載誌名，巻，頁，年）：Study on Collagen in Macular Mice. Biwako Shiga, Sara Turner, Hanako Karahashi, Jiro Mogi, Saburo Nishimura. Journal of Dermatological Research and Innovation. 12, 456 (2024)

博士論文に関連して，開示すべき利益相反関係にある企業などを項目ごとに記載する

項目	該当の状況	有の場合，企業名などの記載
① 企業や営利を目的とした団体の役員，顧問職などの有無と報酬額（1つの企業・団体から年間50万円以上のものを記載）	(本人) 有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
② 株の保有と，その株式から得られる利益（1つの企業の1年間の利益が50万円以上，あるいは当該株式の5%以上保有のものを記載）	(本人) 有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
③ 企業や営利を目的とした団体から特許使用料として支払われた報酬	(本人) 有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
④ 企業や営利を目的とした団体から，会議の出席（発表）に対し，研究を拘束した時間・労力に対して支払われた日当，講演料など（1つの企業・団体からの年間合計50万円以上のものを記載）	(本人) 有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
⑤ 企業や営利を目的とした団体からパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料（1つの企業・団体から年間合計50万円以上のものを記載）	(本人) 有・ <input checked="" type="radio"/> 無	

⑥ 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費（委託受託研究，共同研究）など（注） （1つの企業・団体から支払われた総額が年間50万円以上のものを記載）	（研究グループ） 有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
⑦ 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学寄附金（奨励寄附金）などの有無（注） （1つの企業・団体から支払われた総額が年間50万円以上のものを5年前までさかのぼって記載）	（研究グループ） 有・ <input checked="" type="radio"/> 無	

（注）⑥，⑦については，学位申請者個人だけでなく，学位申請者や共著者が所属する部局（講座，分野）あるいは研究室なども含め，研究成果の発表に関連して開示すべき利益相反関係にある企業や団体などからの研究経費，奨学寄附金などの提供があった場合に申告する必要がある。

以下の項目については，博士論文に関係なく，記載する。

⑧ 企業に所属している者あるいは営利を目的とした団体が提供する寄附講座に所属している者 （所属先の企業，寄附講座に所属している著者の名前と企業名を記載）	（著者全員） 有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
⑨ 研究とは無関係な旅行，贈答品など （1つの企業・団体から年間5万円以上のものを記載）	（本人） 有・ <input checked="" type="radio"/> 無	

申告日 0000年 00月 00日

所属（講座名・社会人入学者の場合は本務先の企業名も記載）  
滋賀医科大学〇〇講座

出願者が自署すること

申告者署名 滋賀 びわ子

責任著者が自署すること

責任著者署名 唐橋 花子

論 文 目 録

※整理番号		(ふりがな) 氏 名	しが びわこ 滋賀 びわ子
<p>博士論文題目</p> <p>Study on Collagen in Macular Mice (Macular マウスのコラーゲンに関する研究) Journal of Dermatological Research and Innovation 第12巻第3号 456頁～567頁 2024年00月発行 著者名：Biwako Shiga, Sara Turner, Hanako Karasawa, Jiro Mogi, Saburo Nishimura</p> <p>参考論文題目  参考論文がある場合のみ記載すること</p> <p>1 Three Case Studies of Orbital Floor Fractures in Children Journal of Maxillofacial Trauma and Pediatric Surgery 第00巻第0号 000頁～000頁 0000年00月発行 著者名：Ichiro Mizuno, Jiro Mizuno, Taku Nakajima, Biwako Shiga</p> <p>2 Treatment Outcomes of Stomatitis with TL-102M: A Comparison with Placebo Journal of Oral Medicine and Therapeutic Research 第000号 000頁～000頁 0000年00月発行予定 著者名：Koichi Matsuda, Jiro Mizuno, Taku Nakajima, Biwako Shiga</p>			

(備考) ※印の欄には記入しないこと。

論 文 内 容 要 旨

※整理番号		(ふりがな) 氏 名	しが びわ子
博士論文題目	Study on Collagen in Macular Mice (Macular マウスのコラーゲンに関する研究)		
<p data-bbox="268 591 357 629">【目的】</p> <p data-bbox="268 869 357 907">【方法】</p> <p data-bbox="268 1146 357 1184">【結果】</p> <p data-bbox="268 1509 357 1547">【考察】</p>			

- (備考) 1. 論文内容要旨は、研究の目的・方法・結果・考察・結論の順に記載し、  
2千字程度でタイプ等で印字すること。  
2. ※印の欄には記入しないこと。

~~~~~

~~~~~

~~~~~。

**【結論】**

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

## 自己担当部分についての報告書

滋賀医科大学長 殿

学位申請者氏名： 滋賀 びわ子

### 【着想】

申請者は「食道癌の遺伝子異常」の研究について興味を持ち、数多く報告されている癌遺伝子のなかで cyclin D1 に着目し、食道癌における cyclin D1 遺伝子の増幅、cyclin D1 mRNA 及び蛋白の発現、局在、cyclin D1 蛋白過剰発現の臨床的意義を検討した。

### 【方法論】

滋賀医科大学〇〇講座〇〇教授及び〇〇准教授により切除され、臨床病理診断に供された食道癌組織は、滋賀医科大学〇〇講座〇〇教授に診断していただき、臨床病理学的検討のデータとした。遺伝子の増幅（サザンブロット法）、mRNA の発現（in situ hybridization 法）は〇〇教授の、免疫組織化学染色は滋賀医科大学〇〇講座〇〇助教の指導を受けた。

### 【研究の施行】

すべての研究手技及びデータの整理を、申請者が行った。

### 【論文の作成】

滋賀医科大学〇〇講座〇〇教授から表現方法及び考察の助言を受けながら、申請者が論文の執筆及び図表の作成を行った。論文は、滋賀医科大学〇〇教授及び〇〇准教授の校閲を受けた。

### 【著者数が●名に至った理由】

出願者自身を含めた著者数を記入すること

（※共著者が申請者本人を含めて4名を超えない場合は記入不要）

実験的研究が広範囲かつ専門的であること、また材料に手術切除材料を使用していることから、滋賀医科大学〇〇講座〇〇教授、〇〇准教授、〇〇助教、滋賀医科大学〇〇講座〇〇教授の多大なる指導、助言をいただいたため、著者数が合計〇名に至った次第である。